

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 松本 啓 編集責任者 柴谷 政司 印刷所 東京印刷(株)

決定

小原 得雄氏 次年度会長に！



去る2月17日(月)、ホテルサンルート米子に於いて、臨時総会が開催された。

まず、議長に赤石副会長が選出され、会場封鎖を行い、事務局により本人出席ならびに委任状の確認があり、総会の成立を確認し、松本会長より次年度会長に小原会員を推薦したい、という議案が提出され、拍手をもって満場一致で承認された。

小原会員(昭和27年生)は、西部青年中央会に在籍13年、また平成3年・6年度と2度にわたり副会長を務められている。20周年準備委員会、中長期ビジョン検討委員会等では、委員会の要となり見事に運営され、また中央会の行事イベントあるところ必ず顔があるという豊富な経験を基に「夢みなと博」を控えた平成9年度の西部青年中央会の発展に活躍される事と思われる。



山陰・夢みなと博覧会 衛星生中継 進捗状況 報告

地域ビジョン委員会

山陰・夢みなと博覧会開催まで後約5ヶ月となりました。当委員会で進めさせていただいております衛星中継の計画も具体的になりつつあり、その状況をご報告いたします。

昨年末から、博覧会協会また親会(鳥取県中小企業団体中央会)の皆様のご協力を得て、現在のところ3月の議会の承認を待つところまでこぎつけております。

これにより事業予算がほぼつかめてきつてありますので今後、具体的な動きにとりかかるべく準備を進めています。放送日は開催期間の前半の1日とし、博覧会会場と四国地方の都市とを結び約2時間の2元中継で、全国のCATV局、約240局に生放送を計画しております。

内容は夢みなと博覧会の紹介、中央会の紹介を中心に、鳥取県の紹介、四国地域との交流、会員の紹介等中央会ならではの楽しい番組にしたいと考えています。

そして当委員会では現在、企画班とVTR制作班に分かれ具体的な内容の詰めと撮影の準備に入ろうとしています。特にVTR班は例会を始め中央会活動を色々撮影していきたいと計画しておりますのでご協力をお願いいたします。また3月中には放送の当日のスタッフをはじめとする特別委員会もスターとしたいと考えておりますのでよろしくお祈りいたします。

地域の情報発信が叫ばれる中、全国的に見てもこの様な団体による独自の放送は例のないものと思います。

地域の一大イベントの今回の博覧会において、西部青年中央会としては是非この事業を成功させたいと考えておりますので今後会員の皆様にはご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

県青中タイ王国 視察・研修 旅行



本研修は、青年中央会会員が、激変する内外経済情勢をつぶさに視察することにより、今後の環境変化に順応するための感性を養うことに大きく寄与したものと考えられる。また同時に、県内中小企業が健全に発展していくためには、21世紀に向かって、国際的な視野による大局の見地からの経営が求められる今日の経済状況にあって、青年経営者及び後継者などの資質の向上を図るとともに、中小企業及び組合の指導者育成のために大きく寄与したものと考えられる。

もちろん、参加者各位に於いての本研修のさまざまな成果は、国際情勢の変化や厳しい経済情勢への対応策を含めた将来ビジョンの作成に大きく役立つものと思われる。

特に、ナワナコン工業団地内の工場視察においては、誠意あるご案内を頂き、工場内をくまなく視察させて頂いた。これに先立つ研修会では、中小企業診断士 Osamu URABE氏より、約1時間半にわたり、タイ王国の概論について講義を受け、熱のこもった質疑により時間オーバーを来した。



■ 旅程表

日付	都市	発着	現地時間	交通機関	スケジュール
第1日 2/23 (日)	倉吉 鳥取	発	4:30	専用バス	東・中部は専用バスにて、西部は独自にて関西空港へ。 国際線4F中央インフォメーション前 出国手続き後、タイ国際航空623便にてバンコクへ向け出発 入国手続き後、ホテルへ 結団式(シーフードマーケット) 宿泊：パンパシフィックホテルバンコク
		発	5:30		
	関西 関西	着	10:00	TG623	
		発	11:45		
第2日 2/24 (月)	バンコク ホテル	着	15:30	専用バス	朝食：ホテルレストラン ホテル出発 JETROバンコクセンターによる タイ産業の実態説明(リージェント) 昼食：レストラン(ココ) 進出企業視察(トミー) レストラン(スカラ) 宿泊：パンパシフィックホテルバンコク
		着	17:30		
	発	9:00	専用バス		
	着	10:00			
発	11:30	専用バス			
着	14:00				
発	16:00	専用バス			
着	17:00				
第3日 2/25 (火)			終日		朝食：ホテルレストラン バンコク市内視察(水上マーケット、王宮、暁の寺、涅槃寺など)、 オリエンタルホテル(飲茶) レストラン(タンジン) 宿泊：パンパシフィックホテルバンコク
第4日 2/26 (水)	バンコク	発	6:30	専用バス	朝食：ホテルレストラン ホテル出発空港へ 出国手続き後、タイ国際航空728便にて大阪へ向け出発 機内食 入国手続き後解散 東部、中部は専用バスにて鳥取・倉吉へ。西部は独自で米子へ 鳥取着22:00 倉吉着23:00
		発	9:15		
	関西	着	16:35	専用バス	
		発	17:30		

2・月・例・会・報・告

担当/社会・文化委員会

2月17日(月) ホテルサンルート米子にて2月例会が開催された。

松本会長の挨拶の後、荒木、橋本、萬谷新入会員のバッジ授与式、自己紹介が行われ、引き続き臨時総会が開かれ、次年度会長に小原得雄幹事が推薦され満場一致で議決された。続いて中国から派遣されている、国際交流員の池延華氏を講師に迎え「働く女性～中国人女性から見た中国と日本」というテーマでお話を戴いた。

中国と日本での社会的、生活的違いの中で、中国における女性の地位は非常に高く就職については、男女同じプランで採用された場合、女性の賃金の方が高い、これは「福祉手当」なるものが違うようで、生理的、生活的にみて男性よりも女性の方がお金がかかると言うこと、又、男女平等の立場から同じ責任が持たされ、同じ昇進のチャンスが与えられる。又、日本の職場での光景で女性職員が他の職員のお茶を入れる事が大変な驚きで、中国ではこの様なことは差別に値すると言うことです。

日本では、当たり前の様に女性社員がお茶を入れますが、当の本人たちはどのように思っているのでしょうか？……。

家事、育児についても中国では核家族が多い為、男性の役割がかなり高いと言うことでその要因の中に「一人子政

策」が存在する。

この政策が造られた理由には、莫大に増え続ける人口の抑制と女性の才能を伸ばすと言うことが大きな理由であり、過去において女性が家庭に縛られる時間が多い為、活動範囲を広げようとの狙いである。この様に働く女性にとっては、日本よりも中国の方が優れているのではとお話しされ、反面、共稼ぎをしなければ生活して行けない中国の貧しさをも指摘された。

国情の違いによって、男性の職場や家庭における立場も違って来る様に感じられるが、個人的には日本に生まれて良かったと思う今日この頃である。



2月度委員会報告

政治行政委員会

平成9年2月7日(金) 於:米子食品会館 出席者/9名
内容/今後の委員会テーマ(広域合併)に対する意見交換。

1. 茨城県の勝田市と那珂湊市が平成6年に合併してひたちなか市となっている前例があるので、調べてみると人口、環境など米子と境港に似ているそうです。是非現地に行き、合併に至った経緯やその後の状況をきく。
2. 米子・境港など2市2郡の議員アンケート。
3. 中部の合併話がもち上がっているがその真意を中部青年中央会を通じて聴く。
等々いろいろな意見ができました。

地域ビジョン委員会

平成9年2月20日(木) 於:米子食品会館 出席者/14名
内容/山陰夢みなと博覧会衛星生放送の概要説明、参考VTR試写の後、企画班、VTR二班にそれぞれ分かれ、具体的方策について審議を進めた。

経済委員会

平成9年2月6日(木) 於:米子食品会館 出席者/10名
講師/合銀キャピタル(株)業務部長 中ノ森寿昭氏
演題/ベンチャービジネスについて

内容/今回は講師に中ノ森会員をお招きしてベンチャービジネスとベンチャーキャピタルについての話を伺った。最近のベンチャーブームの状況や国や県の制度の説明から金融機関の融資制度や事業支援の仕方等を分かり易く説明して頂いた。本場アメリカとのベンチャー比較など実例をまじえての話は大変興味深く伺った。

中央会の会員の人も一度ベンチャーを研究してみたいかがでしよう。

経営委員会

平成9年2月13日(木) 於:米子食品会館 出席者/9名
講師/高田元会長

演題/私にとって中央会とは

会員みなさんの白熱した意見を聞け、私にとってもこれからの中央会活動をしていく上で、大変参考になりました。

情報メディア委員会

平成9年2月22日(土) 於:美保の荘 出席者/11名
内容/4月例会の役割分担について
以後 懇親会へ突入

指導能力開発委員会

平成9年2月7日(金) 於:米子食品会館 出席者/12名
内容/ビデオ「スーパーの女」鑑賞
流通業界の裏面と企業の建直しについて検討

社会・文化委員会

平成9年2月7日(金) 於:米子食品会館 出席者/8名
内容/1. 2月役員会報告
2. 2月担当例会の打合せ
講師に国際交流員
池延華氏

各委員長に質問を1つずつお願いする。

総務委員会

平成9年2月14日(金) 於:米子食品会館 出席者/18名
内容/1. 役員会報告
2. 4月レクリエーション例会の件
当日の分担の決定
3. 北海道視察旅行の件
4. その他

広報委員会

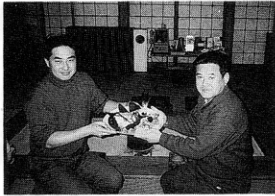
平成9年2月6日(木) 於:翠明荘(山陰信販寮) 出席者/16名
内容/1. 役員会報告
2. 3月ハンサム編成会議
3. インターネットホームページの今後の進め方

●例会・委員会(7月~2月)出席状況(%)

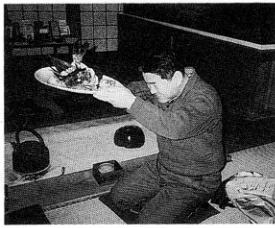
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
政治行政	例会	60	53.3	26.6	86.6	40	53.3	40	50	51.2
	委員会	80	33.3	73.3	86.6	60	73.3	53.3	64.2	65.5
社会文化	例会	68.7	68.7	43.7	50	43.7	43.7	43.7	81.2	55.4
	委員会	68.7	100	62.5	68.7	75	62.5	62.5	50	68.7
地域ビジョン	例会	62.5	43.7	31.2	50	43.7	50	43.7	62.5	48.4
	委員会	75	68.7	68.7	62.5	68.7	75	75	87.5	72.6
経営	例会	60	53.3	73.3	42.8	35.7	33.3	40	53.3	48.9
	委員会	75	75	81.2	78.5	50	66.6	53.3	60	67.4
経済	例会	56.2	62.5	43.7	31.2	37.5	56.2	37.5	50	46.8
	委員会	87.5	68.7	75	50	50	43.7	68.7	62.5	63.2
広報	例会	78.5	85.7	66.6	73.3	50	87.5	50	58.8	68.8
	委員会	92.8	92.8	86.6	93.3	93.7	100	93.7	88.2	92.6
情報メディア	例会	68.7	43.7	81.2	50	93.3	66.6	46.6	66.6	64.5
	委員会	87.5	68.7	68.7	62.5	66.6	80	66.6	73.3	71.7
総務	例会	85.7	73.3	93.7	81.2	75	88.2	76.4	78.9	81.5
	委員会	85.7	93.3	93.7	75	87.5	100	76.4	94.7	88.2
指導力開発	例会	73.3	46.6	40	40	40	60	73.3	60	54.1
	委員会	100	80	80	46.6	66.6	80	40	80	71.6

忘年例会 ハンマープライス

昨年末の忘年例会にハンマープライスのダミー商品として提供した“鯛の姿造り”の権利者が赤石副会長だと知った時は内心多少の不安があった。というのも副会長は日本一の水揚げを誇る境港在住、魚の鮮度や旬には殊の外うるさいと思われたからだ。それに物が鮮魚だけに、いつでもどうぞと言うわけにはいかない。



しかしながら赤石副会長は人格者だった。家族の祝い事があるとあらかじめ日時を連絡して下さった上、わざわざ取りに来てくださるという。まさに我々の鏡みたいな人である。



某会員は「今朝日町の女子と大山のペンションでコンパする時の為にとけばよかったナア」などと危険な発想。

赤石副会長の爪の垢でも煎じて飲んでもらいたいと思わずにはいられなかった。

聞いてごしない Part 10

先日広報委員長が「今月の『聞いてごしない』よろしくをお願いします」と簡単に電話してきた。昨年やっと解放されたばかりなのに、文才のない私はまた頭を悩ませなければならなくなった。そもそもこの欄を始めたのは誰かと思ひ「Handsome」の歴史を探ってみた。

時は昭和61年、第12代和田会長の提言で当時の総務委員会のメンバー5名と事務局1名の計6名で編集を行ったのが始めてでした。そして、安易にも6名の頭文字をとって「HANSUM」と命名されたのです。当時はタブロイド版表裏2ページで、ちなみにトップ記事は「和田体制始動する」でした。

その後、題字も昭和62年には「ハンサム」とカタカナになり、平成2年には現在の「Handsome」と変わり、紙面も平成4年には縦書きから横書きへと変わりました。

また、当初有志で行っていた編集も、昭和62年には各委員会から出た編集委員が、平成2年には新しくできた広報委員会が担当することになりました。

そして、昭和62年「聞いてごしない」が当時編集長だった木山OBによって誕生しました。以来今日まで続くシリーズになろうとは、そのとき誰も思わなかったと思います。

その他にも、シリーズ物として会員各社の美人女性が登場した「さわやかさんこんにちわ」、会員の会社紹介の「職場拝見」、OBから一言の「OBの輪」、会員の奥様がご主人に内緒で書いた「妻の本音」（これは掲載後家庭不和となった家もあったとか）、広報委員が満身創痍になりながら様々なことに挑戦した「突撃同好レポート」、そして今年の「Challenge」などがありました。

会員相互の情報紙として創刊され、現役会員だけに配付されていましたが「Handsome」も現在ではOB会員をはじめ官公庁にも配布されるようになりました。これほど多くに購読されている「Handsome」に自分の意見を書けるということは、大変名誉なことであるのかもしれませんが。事実、忘年会ハンマープライスで権利を得て先月号の一面に市政報告を載せられたOBのように、お金を払ってでも書きたい(?)と思う人がいるくらいですから。これを機会に「Handsome」にも自分の意見がいつでも投稿できる投稿欄を作り、皆さんも投稿してみてくださいはいかがでしょう。 [きのこ]

3月例会案内 (オープン例会)

と き	3月17日(月) 7:00~開始
と ころ	米子国際ホテル 臨時総会
演 題	平成不況のゆくえと日本の未来
講 師	埼玉大学教授(元通産省技術課長) 橋本久義
担 当	役員

3月役員会報告

3月定例役員会が3月3日(月)、米子食品会館に於いて開催された。

当日の主な議題は、次の通りです。

- (1) 3、4月例会開催の件
- (2) 次年度県会長推薦の件
- (3) 収支見込の件
- (4) その他

※尚、詳細については、各委員長までご照会下さい。

編集後記

春が来ました。今年の冬は雪が少なかったせいか、春の訪れも早く感じられます。木々の芽吹きを春の便りとしている私は、緑を楽しみに森林などへ出かけてみようかと思う今日この頃です。